

2022(令和4年) 3月号

NO.219

発行：布野町まちづくり連合会

〒728-0201 三次市布野町上布野1196-1

tel 0824-54-2119 / fax 0824-54-2956

布野

ふの
まちづくり

空き缶も創意工夫でアート作
楽しむ顔が浮かぶ春すぐ

町中地区・古谷 猛さんには以前『竹灯籠づくり教室』で指導していただいたことがあります。今は空き缶を加飾してインテリアに飾るリメイク缶を制作中。その出来栄に「これ、売ったらどうですか?」と尋ねると、「トレッタで売っとるよ。」とのこと。塗装、シール貼りなど自分のイメージで仕上げます。多肉植物を缶に飾ると一層見栄えアップ! このリメイク缶づくりは、教室として5月頃催予定です。広報で募集しますのでお楽しみに!

布野町の人口・世帯 (令和4年2月24日現在)

人口1,372人 (-4) (男671人 女701人) 世帯数578世帯 (-2)

子どもの見守り活動

— 青少年育成布野町民会議 —

2月7日に布野小学校で、青少年育成布野町民会議から「熊鈴」「黄色の傘」の贈呈が行われました。

これは、4月から入学する11人の新1年生の登下校に役立ててもらおうとするもので、毎年継続して行われています。

同会議では「青色防犯パトロール」による毎週火曜日の児童の下校時間に合わせた見守り活動も行うなど、これからも子どもたちの成長を見守り、また地域の安全・安心を願って活動を進めておられます。



渡谷会長から谷川校長へ贈呈

布野における低速電気自動車活用実証実験事業を終えて（お礼）

— 布野の食と脱温暖化を考える会 —

昨年10月30日から11月13日の間で（株）布野特産センターに協力いただいて、布野町内の低速電気自動車（グリーンスローモビリティ：通称グリスロ）の実証実験を行いました。実験では、道の駅から市道を通り上布野の中村憲吉記念文芸館や市布野支所までの往復で、片道約4kmを50分から1時間かけて運行しました。

途中の史跡や施設も見学したりと、布野町の魅力発信も行いました。参加者は10代から70代まで52人、うち町内14人、市内35人、それ以外が3人でした。



下布野・旧出雲街道を走行するグリスロ

参加者アンケートからは「布野の魅力を再発見しました」「三次市内での観光活用」「環境に良い車で地域交通として活用」などの意見をいただきました。環境問題や地域課題への取り組みのヒントを得られたと考えております。

今後とも、本会の活動へのご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。

支所窓口から

進学や就職で引越しの方へ

- **転入、転居**の手続には「マイナンバーカード」を持参ください。
- 就職・退職に伴う**社会保険と国民健康保険の切り替え**は、手続きが必要です。
- **市設置の浄化槽、下水道**等に接続されている方は「使用開始届」「人数変更届」の手続もお願いします。
※本人、同一世帯以外の方が代理で手続きをされる場合「委任状」が必要です。

三次市布野支所 TEL 54-2111

保健師のコーナー

“自律神経を整える”

暖かい春がやってきます。この時期は寒暖差や環境の変化で体の不調（疲れ、だるさ、頭痛など）が現れやすい時期でもあります。

これらは体温や血圧、内臓の働きをコントロールする「自律神経」の乱れが原因とも言われています。



自律神経を整えるポイント

- (1) **血行を良くする**
 - ・ 1日3食、特に朝食はしっかり
 - ・ 20分くらい継続する運動
 - ・ 首周りをマフラーなどで温める
- (2) **深い呼吸をする**
- (3) **心地いいと感じることをする**
散歩、音楽、花鑑賞 など

※『こころの健康相談』を希望の方は、三次市布野支所まで連絡ください。

広報誌などへの行事掲載について

毎月発行する自治会報『布野まちづくり』（本広報です）及び『布野町便利カレンダー』に記事や行事予定を掲載希望される団体・事業所等の皆様は、布野町まちづくり連合会までお知らせください。

- ◎自治会報『布野まちづくり』への掲載
【原稿締め切り】毎月20日頃
→翌月号へ掲載
- ◎『布野町便利カレンダー』への掲載
【原稿締め切り】毎月20日頃
→翌々月の行事として掲載
例) 3/20に寄せられた情報
→『5月分のカレンダーへ掲載』

連合会の所有備品の貸し出し

布野町まちづくり連合会では、地域づくり活動に役立つ物品の貸し出しを無料で行っています。希望の方は問い合わせください。

- 【貸出の対象】常会、町民が主体となる有志グループ、保護者会など
※個人的な貸し出しは不可
- 【主な貸出し備品類】
テント（大小）、ガソリン発電機、長机、アルミベンチ、燻製器（4台）PA音響、ワイヤレスマイク、丸椅子、寸胴、大鍋、ガスボンベ付きコンロ 他
※ガス代は実費負担
- 【その他】期間等については別途協議

【問】布野町まちづくり連合会 TEL 54-2119

布野町グラウンドゴルフ同好会 会員募集

毎月、月例会を実施しています。初めての方には用具の無料貸し出しを行っています。常設コース（布野運動公園グラウンド西側）があり、天気の良い日には同好会メンバーが練習しています。気軽に寄ってみてください。

【年会費】 1,000円

【申し込み】 高尾（会長：54-2512） 中村（事務局：54-2083）



2021年度 布野図書館の取り組み

- ◎「布野図書館を楽しむ講座」
しめ飾りづくり（12月）
- ◎「本のメッセージカードコンクール」
市内から767作品の応募があり、
布野中生徒2名が受賞
- ◎「移動図書館」（町内小中学校等）

★絵本の会

「空色のたね」読み語り

とき 3月19日（土）10:30～

ところ 布野図書館 たたみコーナー

※赤ちゃんからどなたでも

※ポイントカードを持ってきてね。



新着資料の紹介

マル暴総監（実業之日本社）

「俺のこと、なめないでよね」が口ぐせの史上“最弱”の刑事・甘糖が大ピンチ。北綾瀬署管内で起きたチンピラ殺人事件の捜査線上に浮かんだ謎多き人物とは？“任侠”シリーズ阿岐本組も登場。



にじゅうおくこうねんのこどく

谷川俊太郎 著 塚本やすし 絵（小学館）

「ネリリし キルルし ハララして...」詩人・谷川俊太郎が十代最後に編んだ不朽の名詩を初絵本化。塚本やすしの迫力ある絵も必見。

アクアリウムの楽しみ

JA三次布野支店 竹下 亮

私は、昨年4月から布野支店に異動して勤務しております。主に外回りを中心に仕事をさせてもらい、布野町内の方にはいつもお世話になっております。

家は君田町なのですが、布野の隣ということもあり、知り合いの方や私の家族を知っておられる方もおられ、初めて布野で仕事をするのに、なんだかとても懐かしい気持ちになることがあります。

私の趣味は、友人と魚釣りやドライブなどで休日を過ごすことでしたが、コロナ禍

で最近は今までのように遠出をすることが少なくなってきました。

そこで、コロナ禍でも出来る趣味はないかと考えていたら、母親がメダカをもらってきたことから、メダカの飼育を始めました。

飼い始めたらそれが意外とハマってしまい、メダカ以外にも熱帯魚や水草なども飼育して、ちょっとしたアクアリウムを自宅でしています。今では、お店や水族館でしか見なかった景色を家で再現したり、インターネットや雑誌を参考に日々、魚の世話をしています。

コロナ禍で自由に出かけられずモヤモヤしていた時期もありましたが、メダカの飼育やアクアリウムという趣味は、このご時世だから出会えたものなのかなと思います。せっかく出会えたこの趣味をこれからも続けていきたいと思っています。

さて人生の安心は“JA共済”へ
…よろしく申し上げますm(__)m



※アクアリウム：水生生物の飼育設備

第20回青少年育成 標語・短歌 入選作品

青少年育成布野町民会議では、今年も布野小中学校の児童生徒の皆さんに標語・短歌を募集しました。(応募総数 標語72点 短歌50点) 入選作品は数回に分けて紹介します。

■小学校 標語の部

さようなら あしたもげん気にあいましょう 1年 箕岡 來希

たすけあい へいわな町を つくろうよ 2年 角谷 未呼

友だちと 仲よく遊ぼう 声かけて 3年 竹口 彩音

いじめなど がまんをせずに 相談しよう 4年 牧原 昂輝

登下校 みんなであいさつ 布野の町 5年 井手迫晴生

あいさつは 人の心を あたためる 6年 森島 基平

■中学校 標語の部

その言葉 あなたは言われて どう思う 1年 小田 愛実

一人一人 みんなが守る この町を 2年 石田 陽輝

大丈夫 その一言が 助け舟 3年 藤原 博

